

# 三枚の年賀状

城山 新田 進

古稀を迎えた一昨年、年賀状書きが億劫になってきましてなどと失言して家内に叱られました。メールの世の中右マヒで半身不随も特に苦になりませんでした。年のせい、か右マヒが強くなってきた感じで、よく右側にずっけ危なく顔面に傷で言訳に四苦八苦です。...

## 賀状

本庄市 内山正太郎

暖冬になるとの、気象庁の長期予報は、見事にはずれ、近年にない厳冬の季節に入りましたね。家内曰く、「平成ではなくして、まさに乱世年ですね。」と、私も同感と云う訳です。

新しき年は、「平穩で、安全、人に優しい年」になつて欲しいと願つて

おります。

座布団の上に寝かされていた赤ん坊の初孫が、来年の春には、大学三年生になるのですから、お互いに年をとるわけですね。まさにあつという間に七〇年余の歳月が、過ぎ去つていつてしまったと言つのが、実感です。

昭和一桁の底力を發揮して、厳寒の日々に立ち向かつていこうではありませんか。

今日は、最近、インターネットで観た「ポール・デルポ」の版画を紹介します。(略)では、またメールします。

## 謹賀新年

茨木市 植松 清義

茨城を離れて早三年。

ひ孫二人となりました。老々介護の身なれども人もいろいろ 人生いろいろ

ご健康を

お祈りしています

「植松さんは自由ヶ丘に20数年お住いでしたが奥様のお身体の都合で、ご息方がいらつしゃる関西へ引越されましたが、お元氣ですね」

明けまして

おめでとございませう

阿見町 相原 正幸

松口 月城

「日は好日」朝に吟じて

朗々精神を励まし

夕べに吟じて

悠々俗塵を掃う

日日応に知るべし

これ好日

行雲流水 思い

いよいよ新たなり

皆様の多幸を

心からお祈り致します

本年もよき一年で

ありますように

平成十八年 新春

「相原さんは、12年程前脳梗塞で右マヒに：45号42号等に「スローライフ」他を寄稿」

## ご長寿のお祝い

年の瀬を迎えなにかと気忙しい事とお察し致します。貴方様におかれましては、日頃当協議会に対しご理解とご協力を賜り大変感謝申し上げます。

さて、この度永年の会運営に對するご協力に對し感謝申し上げますとともに、ご長寿祝福の記念として当協議会では、一昨年から七〇才以上の方に、昨年から六五才以上の方に、本年度は六二才以上の方に形ばかりのものですが粗品を差し上げ大変喜ばれ恐縮しております。

一方、ご長寿の世の中とは云え八〇才を超えるのは健康第一、人生に於ける一つの節目をつけるのも道理と思ひますので改めてご祝福を申し上げます。

今年旧年一二月に、六二才以上の方一六名にシクラメン一鉢、八〇才到達された六名の方にポイントチャームを正副会長がそれぞれ持参してお配りしました。

お留守の方には夕方お電話で確認し大変喜ばれ或いはFAXでお礼状を戴いた方もいらしゃいましたのでご報告に代えます。

これからの予定

若人の集い

平成18年2月12日

県総合福祉会館

ボウリングの集い

三月の初旬予定

ホームページの公開により、会報ゆうあいはこれから年三回の発行となります。次号は五月の予定です。



## 編集後記

明けましておめでとうございます。

ゆうあい発行にあたっては、会員の皆様のご協力ありがとうございます。今年はホームページをホームページサイトに登録・公開したので、ゆうあいと共に、さらに充実させたいと思います。

皆様にとって良き年でありませうお祈り致します。 I.K.

